

活動報告書

●活動名：稲刈り

●活動のめあて（目的、目標）：

主体的・体験的な学習ができるように時間を十分確保し、地域の人々との交流を深め、収穫の喜びを味わうことができるようにする。

●日 時：平成27年9月14日（月） 13：00～14：30

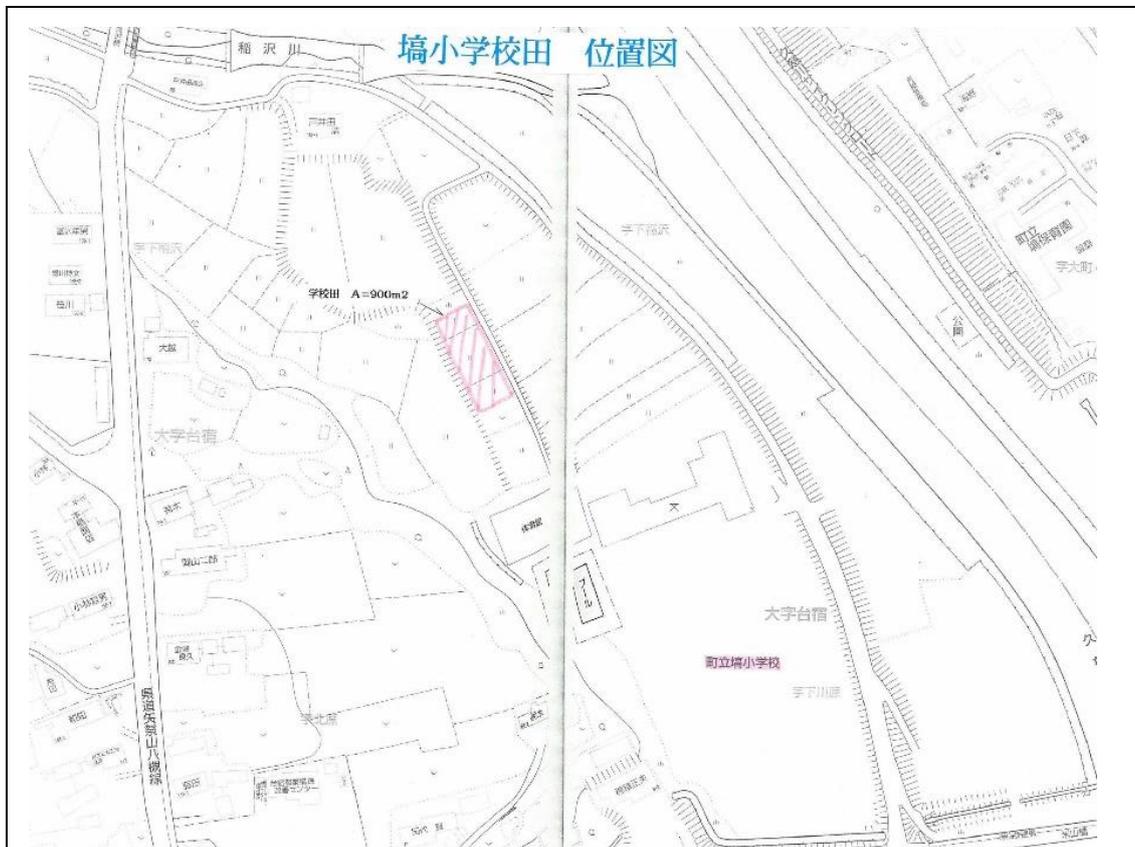
●天 気：くもり

●場 所：塙小学校 学校田

●当日参加者・協力者

参加者内訳	技術指導	人数
県職員		2名
小学校教諭		3名
児童		47名
地元農家（田んぼ・畑の学校の先生）	○	11名
保護者		5名

●当日の活動場所見取り図



●事前準備

前日までの準備	
実施したこと・準備したもの	参考画像
<ul style="list-style-type: none"> ・ポリシート（100m）、藁紐を購入。 ・マスコミへの投げ込み。 	
当日の準備	
実施したこと・準備したもの	参考画像
<ul style="list-style-type: none"> ・稲刈り鎌（50本）、麻紐、ポリシート（100m）、藁紐を農林事務所準備。 	

●準備物一覧

準備物	参考画像
農林事務所準備物 <ul style="list-style-type: none"> ・稲刈り鎌（50本） ・麻紐（750m） ・藁紐（2.5kg） ・ポリシート 2束（135mm×50m） 農事組合準備物 <ul style="list-style-type: none"> ・ハセ（横木） ・ハセ（柱） ・畳の縁紐 ・バインダー 1台 	 <p style="text-align: center;">畳の縁紐</p>  <p style="text-align: center;">バインダー</p>

●当日の活動内容

時間	活動内容・作業や指導のコツ等	参考画像
13:00	<p>開会式</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 埴小学校仁科教頭あいさつ 「稲が実るまでにたくさんの人の苦労がありました。その方々と自然の恵みに感謝して稲刈りをして下さい」とあいさつがありました。 ・ 農事組合松本会長のお話 「皆さんが5月8日に苗を植えてから129日経ちました。大きさ、数がどのくらい増えているか観察して稲刈りをしましょう」とお話がありました。 	
13:10	<ul style="list-style-type: none"> ・ 稲刈り 稲の刈り方・束ね方の説明後、児童1人1人に鎌と麻紐が配られ、稲刈りが行われました。 ・ ハセの作成、稲掛け 農事組合の方の指導の下、ハセを作成し稲を掛けました。 	  

<p>14 : 20</p>	<p>閉会式</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童からのお礼の言葉 <p>「稲を刈ることは簡単で楽しかったけど、束ねることは難しかった。でも、いい経験になりました。」とお礼の言葉をいただきました。</p>	 
----------------	--	--

●活動の成果・効果

活動の成果	・ 稲刈り約 900 m ² （うるち米（コシヒカリ）約 300 m ² 、もち米約 600 m ² ）
児童の感想	・ 稲を刈ることは簡単で楽しかったけど、束ねることは難しかった。でも、いい経験になりました。
小学校の感想	・ 活動を重ねるたびに、地域の方々との信頼関係が深まり、子ども達は安心して活動に取り組むことができた。また、機械化が進む中で、手作業の大変さと大切さに気づくことができた。このあとの、収穫祭に向けての活動意欲が一層高まってきた。
地元農家の感想	・ 今日は最高の稲刈り日和でした。稲刈りの大変さや稲の匂いなどいろいろなことを学んでくれたと思います。